

## 安全、快適に地域を支える。町内会

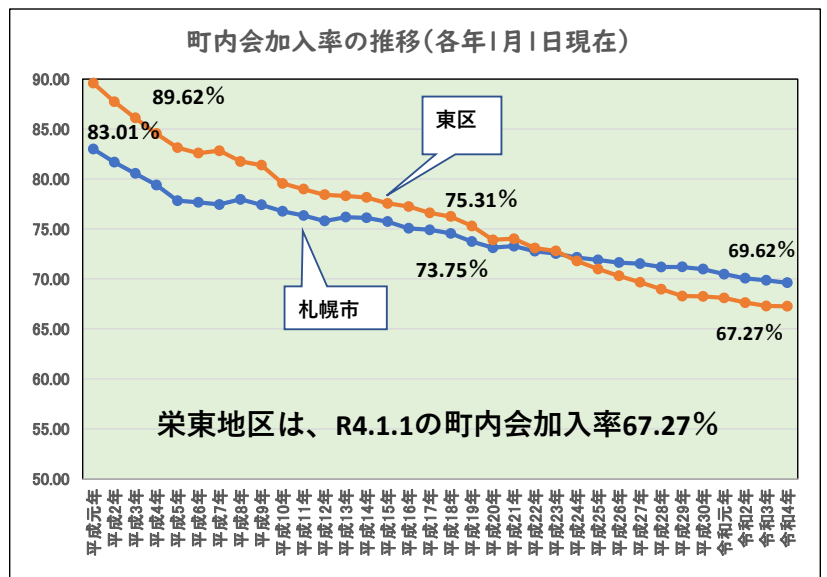
札幌市では、町内会活動を支援する「仮称・札幌市の町内会に関する条例」の制定を目指しています。大切な活動でありながら、年々町内会の加入率が低下し、担い手の不足などが言われています。今号では、地域に身近な町内会を取り上げてみました。

### ●町内会ってなんだろう？

町内会（自治会）は、同じ地域に住んでいる人たちが、“地縁”でゆるやかに結びついて、みんなが暮らす“まち”をより住みやすくするために活動している団体です。加入している世帯が出しあう町内会費などを財源にして活動をしています。いわば、地域を支えるボランティア団体と言えます。

### ●地域イベントの担い手

かき氷や焼きそば、ヨーヨー釣りにくじ引きなど、身近な公園などで開催される夏まつり、夏の夜の風物詩の盆踊りなど、町内会は地域のイベントの担い手です。でも、皆さんの住んでいる地域で、あまり見かけなくなっているのではないのでしょうか。イベントの中心だった町内会の担い手の高齢化や加入者の減少で、活動を維持することが難しくなっています。栄東地区の町内会加入率は67.27%(R4年1月1日現在)で、3分の1の世帯が町内会に加入していない状態です。



### ●安全な暮らしを守る

4年前の北海道胆振東部地震のとき、栄東地区では3つの小中学校に避難所が設置されました。真っ先に避難した方々をサポートしていただいたのは町内会の方々です。災害時に自分たちで避難したり、助け合ったりする活動も町内会が中心です。小さな子どもたちが安全に通学できるように街頭で指導したり、啓発したりしている方々も町内会が中心です。

(裏面に続く)



## ●快適な暮らしを支える

皆さんもおうちの手伝いで、家庭のごみをごみステーション(以下「ステーション」という。)に捨てに行ったことがあるかもしれません。歩道などに置かれたステーションは、ほとんどが町内会で設置し、清掃や修理などの維持管理をしています。時々カラスに荒らされたステーションがありますが、ごみを片付け、清掃しているのは町内会の方々です。



新聞や段ボール等の資源回収、歩道の街路樹マスなどの花壇づくりなど、町内会の関わる活動は身近なところでたくさんあります。こうした活動が地域での快適な生活を支えています。未加入者の方は、負担をせずにメリットのみ受けていることになりそうです。

## ●今、町内会活動に黄信号！—自分たちで、力を合わせ、できることからやってみよう



地域で重要な活動をしている町内会ですが、今、担い手不足で存続が危ぶまれています。安全安心で、快適な地域を守ることは他人任せでよいのでしょうか。任せていた町内会がなくなってしまうかもしれません。地域で気軽に参加できるイベントもなく、不審者が横行し、ごみは荒れ放題になった地域を想像してみてください。そんな“まち”には、誰もがしたくないのではないのでしょうか。自分たちで、力を合

わせ、できることからやってみましょう。

中学生の皆さんも、地域住民の一人です。

### 《フリーライダー(free rider)とは》

フリーライダーとは、経済学や社会学で使われる用語のひとつです。活動に必要なコストを負担せず利益だけを受ける人のことを言います。

例えば、ごみステーションは、「札幌市ごみステーションの設置及び清潔保持等に関する要綱」では、第4条第3項に「市民は、自ら管理するごみステーションにごみを排出するものとする」と書かれています。すなわち、町内会に入っていない人が、町内会の管理する(費用や管理、清掃などの労力を負担)ステーションにごみを出すことは、この要綱に反することになります。住民専用のごみステーションを設けているマンションや集合住宅を除き、未加入の方は、悪い言葉で言えば、「ただ乗り」していると言えるかもしれませんね。



## 5月の予定(5月10日～6月9日開催) ※申込が必要な行事もありますので、必ず問い合わせをしてください。

月日	時間	行事名	場所	対象	申込有無・参加費	問合せ先
5/10(火)～ 5/24(火)	9:00～17:00	一般開放「フットサル(午後)・フリースペースなど」	つどーむ	どなたでも	中学生以下 無料	つどーむ 784-2106
5/10(火)～ 6/9(木)	利用日時はお問い合わせください	ランニングコース	つどーむ	どなたでも	中学生以下 無料	つどーむ 784-2106

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館となる場合がありますので、事前にご確認ください。